

令和 8 年度 年間授業計画 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科: 地理歴史 科目: 歴史総合 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

使用教科書: 近代から現代へ (山川出版社)

教科 地理歴史 の目標:

【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や読資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察したり、社会での課題の解決を構想したりする力や、考察、構想したことを説明したり、議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	問題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 歴史総合 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、現代的な諸課題の形成に関わる歴史を理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題の解決を構想したりする力や、考察、構想したことを説明したり、議論したりする力を養う。	よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 1 諸地域世界の形成	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				5
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】			
	言語や宗教を基盤とする文化的まとまりとしての地域世界の概要を理解する。	言語や宗教を基盤とする地域世界の概要を理解する。	言語や宗教を基盤とする文化的まとまりとしての地域世界の概要を理解できる。			
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	
	言語や宗教を基盤とする文化的まとまりが形成される要因を考察する。	教科書、授業プリント	言語や宗教を基盤とする文化的まとまりが形成される要因について考察し表現できる。			
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。	調べ学習、復習テスト等	歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。				
単元 2 近代化への問い	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				5
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】			
	近代化に伴う生活や社会の変容を理解する。	近代化に伴う生活や社会の変容を考え、問いを表現する。	近代化に伴う生活や社会の変容を理解できる。			
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	
	近代化に伴ってどのように生活や社会が変容したのか、考察し表現する。	教科書、授業プリント	近代化に伴ってどのように生活や社会が変容したのか、考察し表現できる。			
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。	調べ学習、復習テスト等	歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。				
定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説						2
単元 3 結びつく世界	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				5
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】			
	産業革命以前のアジア地域における繁栄とヨーロッパでの主権国家体制と大航海時代の形成を理解する。	18世紀以前のアジアやヨーロッパの国家構造を対比しながら確認することで、相違点を見つける。	産業革命以前のアジア地域における繁栄とヨーロッパでの主権国家体制と大航海時代の形成を理解できる。			
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	
	産業革命以前のアジア地域における繁栄とヨーロッパでの主権国家体制と大航海時代の形成がどのように進んだのか考察し表現する。	教科書、授業プリント	産業革命以前のアジア地域における繁栄とヨーロッパでの主権国家体制と大航海時代の形成がどのように進んだのか考察し表現できる。			
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。	調べ学習、復習テスト等	歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。				
単元 4 近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				5
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】			
	近代化が始まったヨーロッパが海外進出したことによって、アジア地域にどのような変容が生まれたのか理解する。	産業革命がヨーロッパ・アメリカ・アジアに与えた影響を考察する。	近代化が始まったヨーロッパが海外進出したことによって、アジア地域にどのような変容が生まれたのか理解できる。			
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	
	ヨーロッパが海外進出した要因とそれによってもたらされたアジア地域の変容について、考察し表現する。	教科書、授業プリント	ヨーロッパが海外進出した要因とそれによってもたらされたアジア地域の変容について、考察し表現できる。			
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。	調べ学習、復習テスト等	歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。				
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説						2

令和 8 年度 年間授業計画 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科: 地理歴史 科目: 歴史総合 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

使用教科書: 近代から現代へ (山川出版社)

教科 地理歴史 の目標:

【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や読資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察したり、社会での課題の解決を構想したりする力や、考察、構想したことを説明したり、議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 歴史総合 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、現代的な諸課題の形成に関わる歴史を理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題の解決を構想したりする力や、考察、構想したことを説明したり、議論したりする力を養う。	よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 5 明治維新と日本の立憲体制	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
日本における近代化としての明治維新を通じて、どのように立憲体制が形成されたのかを理解する。	日本で近代化がどのように進むのかを確認し、どのような立憲体制が形成されるのかを考察する。	日本における近代化としての明治維新を通じて、どのように立憲体制が形成されたのかを理解できる。				
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
日本における近代化としての明治維新を通じて、どのような立憲体制が形成されたのかを考察し表現する。	教科書、授業プリント	日本における近代化としての明治維新を通じて、どのような立憲体制が形成されたのかを考察し表現できる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。	調べ学習、復習テスト等	歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。				
単元 6 帝国主義の展開と東アジア	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
近代化を果たしたヨーロッパが列強として形成した帝国主義を理解する。	帝国主義を確認し、世界にどのような影響を与えたのかを考察する。	近代化を果たしたヨーロッパが列強として形成した帝国主義を理解できる。				
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
近代化を果たしたヨーロッパが列強として形成した帝国主義がどのようなものなのか、考察し表現する。	教科書、授業プリント	近代化を果たしたヨーロッパが列強として形成した帝国主義がどのようなものなのか、考察し表現できる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。	調べ学習、復習テスト等	歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。				
2 学期	定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説					2
単元 7 近代化と現代的な諸課題	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
近代化の時代と現代に共通する諸課題を理解する。	近代化と現代の諸課題を考察する。	近代化の時代と現代に共通する諸課題を理解できる。				
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
近代化の時代と現代に共通する諸課題を考察し、表現する。	教科書、授業プリント	近代化の時代と現代に共通する諸課題を考察し、表現できる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。	調べ学習、復習テスト等	歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。				
単元 8 国際秩序の変化や大衆化への問い	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
大衆化が社会に及ぼす影響を理解する。	大衆化による社会の変化を理解し、原因と影響を考察する。	大衆化が社会に及ぼす影響を理解できる。				
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				5
大衆化が社会に及ぼす影響を考察し、表現する。	教科書、授業プリント	大衆化が社会に及ぼす影響を考察し、表現できる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。	調べ学習、復習テスト等	歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。				
定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説						2

令和 8 年度 年間授業計画 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科: 地理歴史 科目: 歴史総合 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

使用教科書: 近代から現代へ (山川出版社)

教科 地理歴史 の目標:

【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や読資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察したり、社会での課題の解決を構想したりする力や、考察、構想したことを説明したり、議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	問題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 歴史総合 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、現代的な諸課題の形成に関わる歴史を理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題の解決を構想したりする力や、考察、構想したことを説明したり、議論したりする力を養う。	よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
3 学 期	単元 9 第一次世界大戦と大衆社会	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				5
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	第一次世界大戦の原因と展開、その後に形成された国際協調体制を理解する。	第一次世界大戦の展開を確認し、原因と影響を考察する。	第一次世界大戦の原因と展開、その後に形成された国際協調体制を理解できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
第一次世界大戦の原因と展開、その後に形成された国際協調体制はどのようなものなのか、考察し表現する。	教科書、授業プリント	第一次世界大戦の原因と展開、その後に形成された国際協調体制はどのようなものなのか、考察し表現できる。					
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用 (場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。	調べ学習、復習テスト等	歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。					
単元 10 経済危機と第二位世界大戦	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				5	
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】					
第二次世界大戦の原因について、経済の状況に着目して理解する。	第二次世界大戦の展開を確認し、原因と影響を考察する。	第二次世界大戦の原因について、経済の状況に着目して理解できる。					
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】					
第二次世界大戦の原因について、経済に着目して考察し表現する。	教科書、授業プリント	第二次世界大戦の原因について、経済に着目して考察し表現できる。					
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用 (場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。	調べ学習、復習テスト等	歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。					
単元 11 戦後の国際秩序と日本の改革	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				5	
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】					
第一次世界大戦の失敗を繰り返さないために、どのような戦後の国際秩序が形成されたのか理解する。	戦後の国際秩序を確認し、その意図を考察する。	第一次世界大戦の失敗を繰り返さないために、どのような戦後の国際秩序が形成されたのか理解できる。					
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】					
第一次世界大戦の失敗を繰り返さないために、どのような戦後の国際秩序が形成されたのか、考察し表現する。	教科書、授業プリント	第一次世界大戦の失敗を繰り返さないために、どのような戦後の国際秩序が形成されたのか、考察し表現できる。					
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用 (場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。	調べ学習、復習テスト等	歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。					
単元 12 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				5	
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】					
大衆化の時代と現代に共通する諸課題を理解する。	大衆化と現代の諸課題を考察する。	大衆化の時代と現代に共通する諸課題を理解できる。					
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】					
大衆化の時代と現代に共通する諸課題を考察し、表現する。	教科書、授業プリント	大衆化の時代と現代に共通する諸課題を考察し、表現できる。					
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用 (場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。	調べ学習、復習テスト等	歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。					
定期考査 (学年末考査) / 返却と解説						2	